

# 花新聞

花を愛し、花の輪を広げよう。

HANA SHINBUN

第16号

北九州市建設局  
公園緑地部緑政課花係  
〒803-8501 小倉北区内1-1 ☎093(582)2466



花新聞キャラクター  
ピンピちゃん



街を彩る。野山を彩る。

北九州市の花 ツツジ

ツツジは

北九州市の春を代表する花。

街に、野山に、味き語り

私たちの目を染みませてくれます。

華美ではないけれど

心をとらえる回響な美しさ。

街ツツジは、広く市民に親しまれ、都市緑化に役立っていることなどの理由でS.57年ヒマワリとともに「北九州市の花」に制定。(八幡東区高炉台公園＝見頃4月中旬～下旬)

山越えて 遠津の浜の  
わが来るまでに 岩つつじ  
含みてあり待て

万葉集に収められた和歌です。ツツジよ、私が帰るまでつぼみのままで待っていておくれ、とツツジの美しさを歌っています。

こうした歌からも分かるように、ツツジは古くから私たち日本人に親しまれてきた花です。万葉集には、ツツジを詠んだ歌が10首あります。

ツツジの花言葉は「情熱」「節制」。対称的な2つの花言葉を併せ持つのは、控えめな美しさを感じさせる「ツツジらしさ」ととれます。

ツツジとは、シヤクナゲを除くツツジ科ツツジ属の総称。野生種には、ヤマツツジ、ミヤマキリシマ、レンゲツツジなどがあります。

その愛らしさゆえ、園芸種として人気が高く、栽培も盛んに行われてきました。乾燥に強く、栽培が簡単なことも、これに拍車をかけました。

江戸時代には、キリシマツツジやヒラドツツジ、クルメツツジなどの変異種や改良種が登場し、ブームにな

りました。  
ツツジの人気は我が国だけのものではありません。ヨーロッパでは、日本や中国、アメリカなどの野生種をもとに、早くから品種改良が盛んで、現在その数は2000品種にものぼるとされています。

## 「存じですか? ツツジの語源

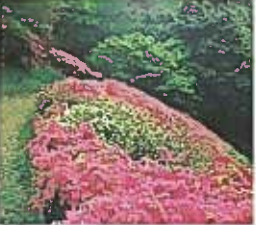
どうしてツツジと呼ぶのでしょうか。その語源は諸説あります。代表的なものを紹介します。

▽花が次々に連なって咲くことに由来するというもの。「ツツキ咲き」が転じたと考えます。

▽筒状の花にちなんだというもの。「ツツ」が次第にツツジになったと言われています。

▽つぼみが女性の乳房に似ていることに由来するというもの。「垂乳」たるるち」が変化したと考えます。

## 出がませんか 北九州市のツツジの名所



**白野江植物公園**  
(門司区)  
クルメツツジやヒラドツツジが、ゆるやかな丘陵を鮮やかに彩ります。  
(見頃4月下旬～5月上旬)



**文化記念公園**  
(小倉南区)  
日本庭園をとり囲むクルメツツジが見事。池や緑とのコントラストもきれいです。  
(見頃4月下旬～5月上旬)



# みんなのための花壇です

代表的な公共花壇をいくつか紹介します。



小倉駅南口

①小倉駅南口(小倉北区)  
小倉駅は北九州市の玄関口なので、歓迎の意を込めて飾っています。ベデストリアンデッキから見下ろせる位置に花壇を整備。細長いスペースを活かして、絵を描くように花を配置しています。



勝山公園

②勝山公園(小倉北区)  
昨年は市庁舎前の花壇に、市の花である「ひまわり」を植えました。大変好評で、足を止めて見つめたり、写真を撮ったりする人もいました。今年の夏も植える予定です。お楽しみに。



八幡駅前

③八幡駅前(八幡東区)  
花壇に高さがあり、人の目に線に近いので、近くで見ても花がきれいに見えるように植えていくことを心がけています。



本城公園

④本城公園(八幡西区)  
公共花壇としては市内で一番広く、270㎡あります。公園の緑を彩る花壇なので、外周に沿って觀賞するのがおすすめです。今後は、花畑をイメージした色鮮やかな花壇にしたいと考えています。

現在、北九州市には、約60箇所の公共花壇があります。四季折々の表情で街を彩ります。



市が整備する花壇です。  
北九州市では、市民の皆様と一体となって、花咲く街かとづくり事業を進めています。公共花壇はこの一環として整備しているもの。北九州市が助北九州市都市整備公社に委託し、管理する花壇です。

街に季節感を演出します。  
公共花壇は年4回ほど植え替えをします。季節感を出せるように花の種類を選んでいきます。  
こまめに手入れをします。  
開花期間を少しでも長くできるように気を配っています。目安は、1度の植え替えにつき3ヶ月以上。花を長く楽しんでもらえるように、草とりや花摘みも行っています。  
みんなのための花壇です。  
公共花壇は、市民の皆様にはもちろん、北九州市を訪れるすべての方に花を楽しんでもらうために、年間を通して花を植えています。花を見ることで、四季を感じ、心をなごませたいだければと願っています。

心がこも、まちのオアシス

# 公共花壇



春には花あふれるマンションになるという、JR八幡駅近くの「アーバンコーポ八幡」。取材に訪れた12月もエントランスの花壇は花でいっぱいでした。「北九州市水と緑の基金」の助成制度を利用して、住民も7人で始めた花作りも3年目。「花を育てるコツがだいぶつかめてきた。生ゴミを利用して肥料を花壇に混ぜ込むと茶色の砂地が黒々となり、土が育つ。不思議よね」と住民の皆さんはおおらかに語ります。ベランダで枯れかけたハイビスカスを移

## 通りを美しく演出する花壇づくり



ひまわりからすべり台やぶらんこが飛び出し、そこで遊ぶ子供たち…。6歳の姪の絵に心を奪われ、部屋に飾った私はお婆バカなんでしょうか。でも花を飾っている気分です。

花新聞リポーター  
園田 静佳  
クロスFMユースアナウンサー  
RKBラジオオウまいもん北九州リポーター



したところ、土の効果か、冬に真っ赤な花を咲かせてみんなを驚かせたこともあるそうです。そんな花壇を目当てに、散歩に立ち寄りたり、花を撮影に訪れたりする人も多しとか。マンション前で客を持つタクシーの運転手さんがゴミを拾ってくれたりもするそうです。マンションの花壇はいつの間にか「みんなの花壇」になっていきます。街かどを彩る八幡園芸クラブのような活動を行う方が増えれば、北九州はもっと安らぎのある、美しい街になると思いました。





# 花咲く街かどづくり推進協議会が 10周年を迎えました。



**地域とともに。地域のために。**

北九州市では、花であふれた調いのある街づくりを目指して、花咲く街かどづくり事業を進めています。その中心となっているのが、各区の支部で構成される「花咲く街かどづくり推進協議会」です。現在約300団体登録、約1万人の皆さんが、道路沿いの花壇や公園の花壇などで花づくりの活動をしています。協議会発足から10年、ひとつの節目を迎え、さらなる発展が期待されます。

## 推進協議会会長

小倉南支部

清原 良子さん



校区を花でいっぱいになりたいという思いから始まり、あっという間の10年でした。多くの方



安部山ロータリー

## 推進協議会副会長

門司支部

中川 昭さん



の協力があつたからこそ続けてこられたのだと思います。大きな苗を作るとは難しいのですが、作る喜びと花が咲いたときの嬉しさを皆さんに知って欲しいです。さまざまな活動を行ってきました。今では多くの方から花に、そしてこのような活動に関心を持っていただけるようになりました。花があればこそ、の10年。花の街づくりに向けて、花を通してふれあいを大切にしなが、楽しい花づくりを広めていきたいと思っています。

私自身、10年前は花についての知識はほとんどありませんでした。公園でグラウンドゴルフを楽しませてもらう、そのお礼



小森江子供のもり公園

として草むしりをして、花づくりをしたのが活動のきっかけでした。そして活動を続けるうちに次第に意欲が高まり、1Rからの車窓景観を考えて、隣接するバス通りなどに花を植えてきました。今では、古紙回収の資金で種や用土を購入したり、コンポストで堆肥を作ったりと、忙しくも楽しい日々を過ごしています。こうした草の根活動のさらなる広がりを願っています。



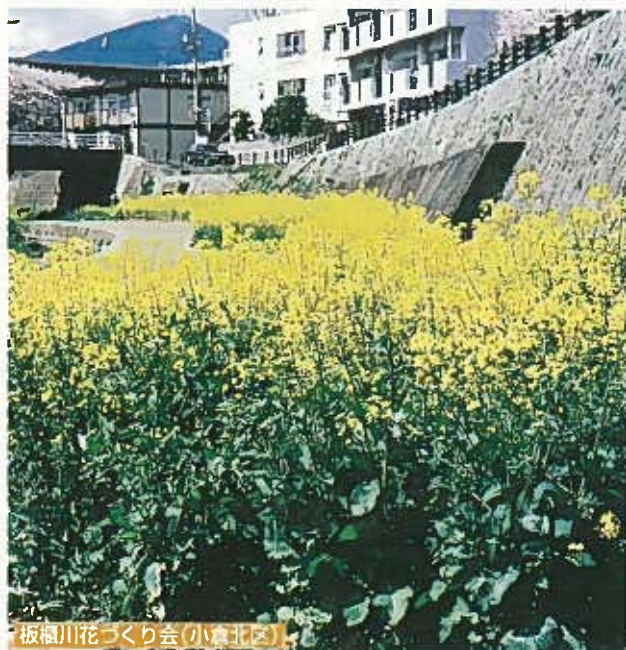
## 推進協議会副会長

八幡東支部

大津啓一郎さん



花が咲いていると誰もが喜んでくれます。しかし、花を植えるだけでは美化にはつながりません。ゴミが落ちていけば美しいからではありません。きれいに清掃することで、はじめて花も活きてくるのだと考えています。私たちの活動は、公園の清掃活動を始めたのが、その第一歩です。



板橋川花づくり会(小倉北区)



小伊藤山公園

最初の一步を踏み出すのは勇気が要るのですが、誰かが始めれば必ず周りがついてきます。活動を通して、楽しいふれあひもあります。こうして積み重ねたものが人生にも花を咲かせるのだと思っています。



### 推進協議会幹事

#### 小倉北支部 木下美穂子さん



人は、本能として美しい所に住みたいものだと思います。私自身、海外に行くたびに、花のある都市は素晴らしいとつくづく感じています。花を植え、雑草を取り、清掃から花植えまでを行うことで、地域が美しく変わります。同時に、自分たちの住む街をきれいにしようという心が芽生えてきます。小倉北地区は花づくり活動をしている地域が片寄っています。区全体がも



三郎丸小学校周辺

っともつと花でいっぱいになるよう、これからも声を掛けながら花づくりを広げていきたいと思っています。

### 推進協議会幹事

#### 若松支部 橋口 敏之さん



若松支部には、現在約30団体が登録しています。会員の高齢化の問題こそありますが、積極的に活動を展開しており、公園内にピニールハウスを借りて種から苗を育てている団体もあります。また、古紙回収で得た資金で種を購入したり、植え付



高井公民館東側緑橋上

けの際はなるべくゴミを出さないように、取り除いた草を肥料として土の中に埋め込んだりと、さまざまに工夫を凝らしています。今後は若い人たちの参加も募り、世代を超えて広く花づくりができるようになれば、と考えています。

### 推進協議会幹事

#### 八幡西支部 田仲 一雅さん



八幡西支部は7支部の中で団体数と会員数が一番多く、一番広い花壇面積を持っています。花づくり活動も熱心です。見学



金山川川敷

会を開くなどして、盛んに意見交換を行っています。これまでの活動を通して強く感じたのは、思いやることの大切さです。花や土に対して思いやりの心を持つことで、美しい花が育ちます。そして人に対して思いやりの心を持つことで、活動の輪が広がります。その両方に思いやりの心を持つことができれば、必ず素晴らしい花づくりができると思っています。

### 推進協議会幹事

#### 戸畑支部 木下 正明さん



花づくりは自分の精神修行のつもりで始めましたが、花が咲いた時の喜びが何とも言えず、張り合いが出て、もつときれいになりたいと意欲も出てきました。現在、花づくりと併せて、公園や川の清掃も行っています。こうした活動は、人にやってほしいと願うのではなく、まず自分が実行しなければ何も始



## 10周年によせて

### 建設局公園緑地部長

#### 光延 勇樹

北九州市の花の街づくりは、約30年の歴史があります。当初は駅前や商店街の一角に花鉢を並べたり、幼稚園や学校に花苗を配ることからスタートしました。

平成3年にグリーンパークで開催した「全国都市緑化フェア」は大きな転機になりました。二箇月間で135万人の人たちが、花と緑の祭典を楽しみました。

これを契機に新しい「花咲く街づくり」は大きく広がりました。多くの人たちが積極的に活動しています。花のあふれる街づくりは住む人の心を和ませるだけでなく、訪れる人を大切にもてなすことにもなります。今後はもつと多くの皆様と一緒に、街のイメージをさらに向上させるような、花の街・北九州市を目指したいと思っています。



まりません。10年という節目にあたり、あらためてこの活動を始めて良かったと思います。そして私に賛同してくれた仲間が積極的に活動してくれていることに心から感謝しています。



天龍寺川沿



今回ご紹介した各支部の皆さんは10年もの間、花づくりに携わってこられました。皆さんに共通していることは、花が咲いたときの喜びがとて大きいこと、そして一緒に活動している会員とのふれあいを楽しむこと、だから今まで続けられたという事です。北九州市は花の名所が増え、街なかで花を見かける機会も増えてきました。これからも皆さんと一緒に、北九州市を花で美しくしたいと考えています。



# わが家の庭が花の名所に オープンガーデン



イギリスには、チャリティなどを目的に、個人の庭を定期的に公開する習慣があります。これをオープンガーデンといいます。まだ耳なれない言葉かもしれませんが、実は北九州市でも、その動きが始まっています。

代表 中原 一穂さん



オープンガーデンの魅力は、庭を造る本人だけでなく、地域の人



## 昨年9月に発足 オープンガーデン北九州

「オープンガーデン北九州」は、市内のガーデニング愛好家らによって発足した団体です。会員制で、庭を開放する「ガーデンオーナー会員」と見学のための「ビジター会員」で構成。庭めぐりツアーやガーデニング講座を開くなどの活動をしています。発足から間もない団体ですが、花の街づくりに向けて、これからの活動が期待されます。

●8月までの主な行事予定  
●3月15日(土)「会員の集い」と講

「自分の庭をきれいにしたい」という思いにあります。どんな小さなスペースでも、工夫次第で美しい庭になります。そうした

「自分の庭をきれいにしたい」という思いにあります。どんな小さなスペースでも、工夫次第で美しい庭になります。そうした

●5月「庭巡りツアー」●8月「海外庭園研修旅行」  
そのほか、ガーデニング講座も定期的に開いています。3月15日の集いでは、英国領事館貿易促進事務所長を招いて「イギリス人とガーデニング」をテーマに講演会を開く予定です。

## ガーデンオーナー会のお庭紹介

杉原邸 (小倉北区高尾)

「荒れ放題」だった庭を、アドバイスを受けながら少しずつ手入れしてきた。とのオーナーの弁。イングリッシュガーデンをコンセプトにした、花のコントラストが特徴です。



杉原邸

発見を、一人でも多くの人にしたいだけ。今後は、さらにイベントを充実させていく予定です。オープンガーデンの普及を目指してがんばります。

## オープンガーデン北九州

事務局 エポック・サークル (小倉北区香春口)

093-921-5489

ホームページ

http://www.epochcircle.com



## 町を花盛りにしたかった！ 種から育てる花づくりに挑戦

高須北老人会「いずみ会」 (若松区)

春の訪れを感じる瞬間がありませんか？私の場合、あつた朝ふと昨日までとは違う「春の匂い」を感じた時。その日を境に、日常の風景にも春を実感する機会がぐんとふえていきます。

今回は、そんな春に向けて花々を種から一生懸命育てていらつしやる高須北老人会「いずみ会」を訪ねてみました。63歳から91歳まで約70人



作って毎朝水やりを欠かさず、ノートにその状況を書き込む熱心さです。また公園の片隅で落ち葉を集めて堆肥を作り、それを粉砕器で細かく砕き、それを「これを持くと土の中の空気の通りや水はけがよくなって、花に良い。1年分つくるんじや」と話し、少しでもよく育つようにという気持ちが伝わってきます。

花壇の周囲には皆で山から竹を切り出し、緑色のペンキをぬって手作りした囲いがあつた。公園の緑に溶け込んでいます。大変な作業だったはずですが「きれいな花が咲くとワクワクして、大変と思つたことはあまりない」と、会長の上原ミヤ子さん。さらに「自分だけでなく多くの人達にも花を喜んでもらいたい、花で子供たちの心が和むと嬉しい」と、育てた花は公民館や地域の皆さんにもわけてあげるそうです。



高須北老人会



# 2003年 お花見情報

北九州市内の主な桜の名所と開花予想時期をご案内します。



※上記の開花予想は過去のデータをもとにしたものです。あくまで目安としてください。

## 暮らしの花風景

育てる。愛でる。食べる。

種や小苗から育てた野菜を食卓に並べて、ちよつとひと休み。育てる、愛でる、食べる。3つの楽しみを同時に味わえる、スローでヘルシーなガーデンライフを始めましょう。

紫キャベツやスイスチャードなど、草花に負けない美しい葉や果実をもつ野菜はたくさんあります。

家族の人数や料理などへの利用頻度を考慮して多品種を少量ずつ育てるようにしましょう。効果的で無駄のない収穫が期待

できます。通信販売では、サラダ用の葉菜を数種類ミックスした種も販売されていて、便利です。

栽培にはプランターを使うのがお勧めです。雨の日の泥はねの心配もなく、移動もできます。腐葉土や乾燥牛ふんなどの有機



質の堆肥を十分に混入した豊かな土壌で育てましょう。

①コマツナやロケットなどは種まきの時期をずらすことで長期間の収穫が、チャイブや甘日ネギなどのネギ類はくり返しの収穫が可能です。

②親株が観葉植物になるアスパラガスは、植え付けて2年目くらいから10年近くも収穫できます。ゆっくりと味わいながら育てましょう。

③ジャガイモは深めの大型プランターに、親イモを2個くらいの割合で入れて育てます。ジャガイモ栽培を普及させるために、18世紀フランスのマリー・アントワネットがその身に飾ったというナス科独特の花も可愛らしいものです。

④エンドウ豆やゴーヤは支柱にツルを絡ませて育てます。ツタンカーメンゆかりのエンドウ豆は、紫色のサヤが古代エジプトの神祕を感じさせます。ゴーヤは完熟すると赤い実が裂けて、ちよつと無気味です。どちらも栽培の楽しみが多い野菜です。

■絵と文  
西日本短期大学 造園科 講師  
グリーンアドバイザー  
音成 陽子

# 第8回 北九州市花咲くまちづくりコンクール

伝えてください。あなたの花づくり



第7回花コン 個人部門 最優秀賞 杉本英子さん邸

広げよう、花づくりの輪。今年も「北九州市花咲くまちづくりコンクール」を開催します。コンクールは、花の咲く美しい

環境づくりへの取り組みを表彰するもので、今回が8回目。「個人部門」「団体部門」「学校部門」「企業・商店部門」「特別功労賞部門」があり、自薦・他薦は問いません。あなたのとっておきの花風景を教えてください。

### 対象

市内で花を育てている個人や団体、学校、企業・商店。ただし北九州市が花を植えた箇所については対象外となります。

### 応募要領

4月1日(火)～5月31日(土)までに所定の応募用紙に花の写真

### 表彰

各部門から最優秀賞・優秀賞・優良賞、審査員特別賞を選出し、受賞者に賞状・盾・賞金を授与します。また過去の最優秀賞受賞者を対象にした「特別功労賞」には賞状と盾を授与します。

### お問い合わせ先

北九州市建設局緑政課花係  
TEL 093(582)2466

## 花咲くところへ...

### 山田緑地

オドリコソウやシロバナタンポポが咲き始めると、山田の春に春が訪れます。

「パードウオッチング」

3月1日(日)

「公社設立30周年記念・山田火祭画展」

5月25日(日)～6月1日(日)

093-582-4870

### グリーンパーク

チューリップの見頃に合わせ「春のフラワーフェスタ」(3月25日～5月5日)が開かれます。

## 花の楽しみ

### 白野江植物公園

桜の満開に合わせて、ボタンやツツジも見頃にこれを追いかけるように、シヤクヤクやサツキが開花します。

「写真コンテスト入賞作品展」

3月10日(日)～23日(日)

春の講座「桜をスケッチしよう」

4月6日(日)

「白野江植物公園春の写真展」

4月19日(土)～5月18日(日)

093-341-8111

## 花の楽しみ

北九州市内の花の写真を集めます。ご自宅で咲かせた花や野山の花風景など、お気に入りの写真を送ってください。写真の一部は花新聞紙上で紹介させていただきます。併せて、花に関するお便りや花新聞の感想も募集しています。

あて先

〒803-8501 小倉北区内1-1

北九州市建設局

公園緑地部緑政課花係

TEL 093(582)2466

FAX 093(582)3114